

校長室より(17) 女子生徒のための科学技術体験編

女子生徒の為の科学技術体験を実施

11月13日(土)第2回目の女子生徒のための科学技術体験を実施しました。午前午後それぞれ15名の生徒さんとその保護者の方々が実験やモノづくりに参加し、その後写真にあるように、卒業生4名や、在校の女子生徒との交流会も実施しました。とてもアットホームな雰囲気、気軽に学校生活や高校の勉強について質問していました。

本校の女子生徒数に限らず理数や科学技術分野でジェンダー格差が解消されておらず、理系女子や理系分野の女性の活躍も十分ではありません。もっと女性が活躍していると思いますし、実際、優秀な人材は多くいます。このような活動をとおして、より女性が活躍できる場を増やしていくきっかけとなればと思っています。

土曜日の有効活用

本日は土曜授業ではない土曜でした。多くの生徒が様々な取組で有効活用していました。

〇部活動生徒に対する栄養講座

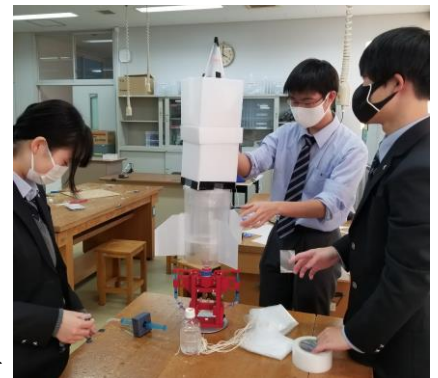
野球部顧問の竹元先生が企画し、卓球部、サッカー部、バドミントン部、バスケットボール部などの運動部生徒が栄養学についての講演を熱心に聞いていました。

〇ロケットコンテストへの準備

IWRC(挑戦と信頼性の両立をテーマとしたものづくり体験イベント)へ1年有志6名が参加予定です。11月28日にペットボトルロケットとマイコンを組み合わせたミッション器機の試験打ち上げが迫って来ていて、熱心に準備していました。

〇PC 甲子園へのチャレンジ

PC 甲子園本選が実施された本日、MCG部は予選通過が出来ず残念でしたが、有志が来年に向けて本選の問題に挑戦していました。他にも11月23日の総文祭ポスター発表の仕上げに向けて登校している生徒も多くいて、充実した土曜日を過ごしていました。



(校長 久保 剛)